



地連報告

北海道社会福祉評議会「討論集会」を開催！



2024年度全道保育・福祉・介護討論集会を2024年1月13日（土）～14日（日）の2日間に渡りハイブリッドで開催しました。

1日目は「カスハラから心を守る～トラブル回避のためにできること～」をテーマに講演をきき、職種を混ぜて久しぶりのグループワークで意見交換を行いました。「カスハラ」をされていても気が付いてなかった、「カスハラとは」の定義、実際の対応等、それぞれの職種のカスハラの現状を聞くことで新たな気づきが得られた等の感想があ

りました。

2日目は保育・学童、介護、福祉事務所の分散会となり、介護部会では門崎局長をお迎えして『介護報酬改定の概要と処遇改善について』の講義、『外国人人材受け入れについて』単組報告の後、課題と展望について人材不足解消の解決策となりえるのか、意見交換を行いました。

2025年度 自治労全国介護・地域福祉集会に みんなで参加しよう！

10月26日(土)27日(日)に開催決定。



少子高齢化が進行する中、介護、子育て、障がい等で複合的な問題を抱える世帯や、8050問題をはじめとする引きこもりなどの社会的孤立問題、貧困や格差問題など、実に様々な地域社会問題が顕在化しています。私たちの働く、介護・福祉の現場では慢性的な人手不足が続いており、メンタル疾患の仲間や若い世代の退職も後を絶ちません。

私たちが、健康で働き続けるために、現場で働く者がこれから目指していくモノ、目指すべきケアの在り方を分科会も含めて一緒に考えていただけたらと思います。ともに集い、語り合いましょう！

***詳しくは、9月上旬に出される発文をみてください。**